

東洋町議会だより

東洋町議会  で検索！



第163号

2023年(令和5年)12月1日発行



議会だよりは、スマートフォンからも
ご覧いただけるようになりました。

主な内容

令和5年第3回定例会(9月議会)

令和5年度補正予算	P2~3
こんなことを決めました	P3
町長行政報告	P4
監査委員決算審査報告	P5~6
令和4年度決算審査特別委員会報告	P7
一般質問	P8~12
各議員の出務状況、議会の動き	P13

野根八幡宮流鏝馬

令和5年度補正予算

主な議案質疑

一般会計(補正第2号)

庁舎サーバ機器類

更新委託料 267万円

問 事業内容を聞く。

答 庁舎2階電算室に設置している機器を地域防災センター3階へ移設する費用である。地域防災センター3階の電算室までランケーブルをつなぎ、地震の揺れに対応するため、サーバラックを固定し設置する費用も含む。



庁舎サーバ機器

特別徴収税額通知電子化対応システム改修委託料 147万3千円

問 現在、何件ほどの対象者がいるか。

徴収税額は幾らか。

答 対象者は、令和5年9月現在で123事業者、350人である。町民税の徴収税額は、約1900万円である。

問 この改修によって人件費等の経費はどのくらい削減されるのか。

答 今回のシステム改修は、税制改正によるもので、専用のインターネット回線を経由して、給与支払い報告書の提出をしている事業者が希望した場合に、個人への特別徴収税額通知書を電子データとして提供することが義務化されたことによるものである。



東洋町地域防災センター

相間衛生センター
修繕料 85万6千円

問 現在使用されていない「相間衛生センター」の修繕費の内容を聞く。

答 ステンレスの蓋等が盗難にあつたためそれを設置し、盗難防止のために溶接する費用である。



相間衛生センター

地籍調査事業完了推進
業務委託料 132万円

問 どのような推進業務を委託するのか。

答 過去の調査区において境界の未確定地が存在するため、高規格道路建設に関係する用地等から、優先的に筆界を確定していく必要がある業務を委託するものである。

問 当初の完了予定と、現在の進捗率は、何パーセントか。

答 完了は、令和11年度を目標して取り組んでいるが、現在の進捗率は22%である。

問 現在の境界未確定地はどのくらいあるか。

答 600筆・109箇所となっている。

特別会計

介護保険事業(補正第2号)

※質疑なし

簡易水道事業(補正第2号)

※質疑なし

令和5年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	9681万9千円	32億2596万3千円
特別会計		
東洋町簡易水道事業	128万9千円	1億2552万8千円
介護保険事業	2217万9千円	5億7978万1千円

契約

甲浦地区公民館耐震補強改修工事請負契約の変更

請負金額を2013万円増の2億5630万円(税込み)に変更。

問 追加工事以外の理由で増額原因はないのか聞

答 追加工事以外の増額原因はない。

問 完工時期が近づいてきている、今のタイミングでの増額理由を聞く。

答 問題箇所の調査を、6月9日〜24日まで実施し、その後、図面や数量のとりまとめに約1ヶ月程要したこと及び、完工時期が近付いてきたことにより、変更金額が確定したためである。



甲浦地区公民館耐震補強改修工事

こんなことを決めました!

人事

教育委員会の委員
高松 健太郎 氏
任期 令和5年11月21日
から令和9年11月20日
(4年間)

報告

財政の健全化判断比率等
令和4年度
実質公債費比率 11・8%
(良好な状態である)
将来負担比率 48・0%
(良好な状態である)

その他

高知県広域食肉センター事務組合の解散について
令和5年4月から新食肉センターの事業が開始することに伴う解散。
高知県広域食肉センター事務組合の解散に伴う事務承継について
令和5年4月から新食肉センターへの切れ目のない事業承継と、切替がなされたことによる事務承継。

財政の健全化判断比率等の報告

	令和4年度	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	11.8%	12.2%	25.0%	35.0%
将来負担率	48.0%	62.3%	350.0%	—

第3回定例会◇9月議会◇

町長行政報告 (要旨)



長崎 正仁 町長

令和4年度決算状況

一般会計と住宅新築資金と合わせました普通会計ベースでの歳入歳出決算ですが、実質収支額は5964万9千円の黒字となっております。

また、令和4年度の基金残高は、10億7744万円であります。

保育園の移転

本町2つの保育園について津波浸水区域外への移転を計画・検討しております。

地域振興券のお詫び
8月に全町民の皆様へ地域振興券1万円分を配布したところですが、広報誌では、70歳以上の方には1万5千円を配布と誤った内容を掲載しておりました。心から陳謝し深くお詫び申し上げます。

特に、甲浦保育園については、耐震性を有していないとの事から、利用者からも早期の対応を求められているところであり、まずは甲浦保育園新築工事を

四国8の字ネットワーク道路整備要望活動

本町の道路整備区間については事業化決定しているものの、高知県東部では安田く奈半利間が未事業化区間となっております。

サーフィン授業

今年度から管内の小中学校では、授業の一環としてサーフィンを取り入れており、保育園においても、リズム体操を取り入れての体感づくりやサーフボードの上立つなど、サーフィンを身近に感じようように取り組んでおります。

B&G海洋センター閉鎖の検討について

昭和56年に整備した、B&G海洋センター体育館と

屋外プールですが、築42年経過しており、老朽化が進行していることから閉鎖に向けて検討しております。

八天堂ふるさとクリームパンの販売

国内外で事業展開する八天堂（広島県三原市）が本町の柚子と室戸市の塩を使用した「とろける高知くりむパン」を12月頃から国内のスーパーマーケット・ファミリーマートで販売する計画とお聞きしています。

夏季の観光客入込状況

海水浴、キャンプ、ビーチホッピングの観光客は7月は対前年比で増加しましたが、8月は悪天候続きのため半数近くにまで減少しております。生見サーフィンは、前年度8割程度の観光客数でありました。海の駅東洋町につきましては、対前年度を上回る客数となっております。

DMV奈半利特別運行

8月30日に、阿波海南文化村から奈半利駅間の1往復ですが「DMV特別運行」が行われました。

徳島県総合防災訓練

9月1日の防災の日には南海トラフ地震を想定した徳島県高知県合同の総合防災訓練に参加しました。今年度、被害想定も見直されますが、この訓練を機に、生活圏でもあります海陽町との防災連携に向けて取り組みたいと考えております。

集落活動センターと大学の連携

昨年大盛況だったハロウィンイベントですが、今年度は高知県立大学と連携し企画・準備段階からイベント当日まで学生に参加していただく運びとなりました。

査委員

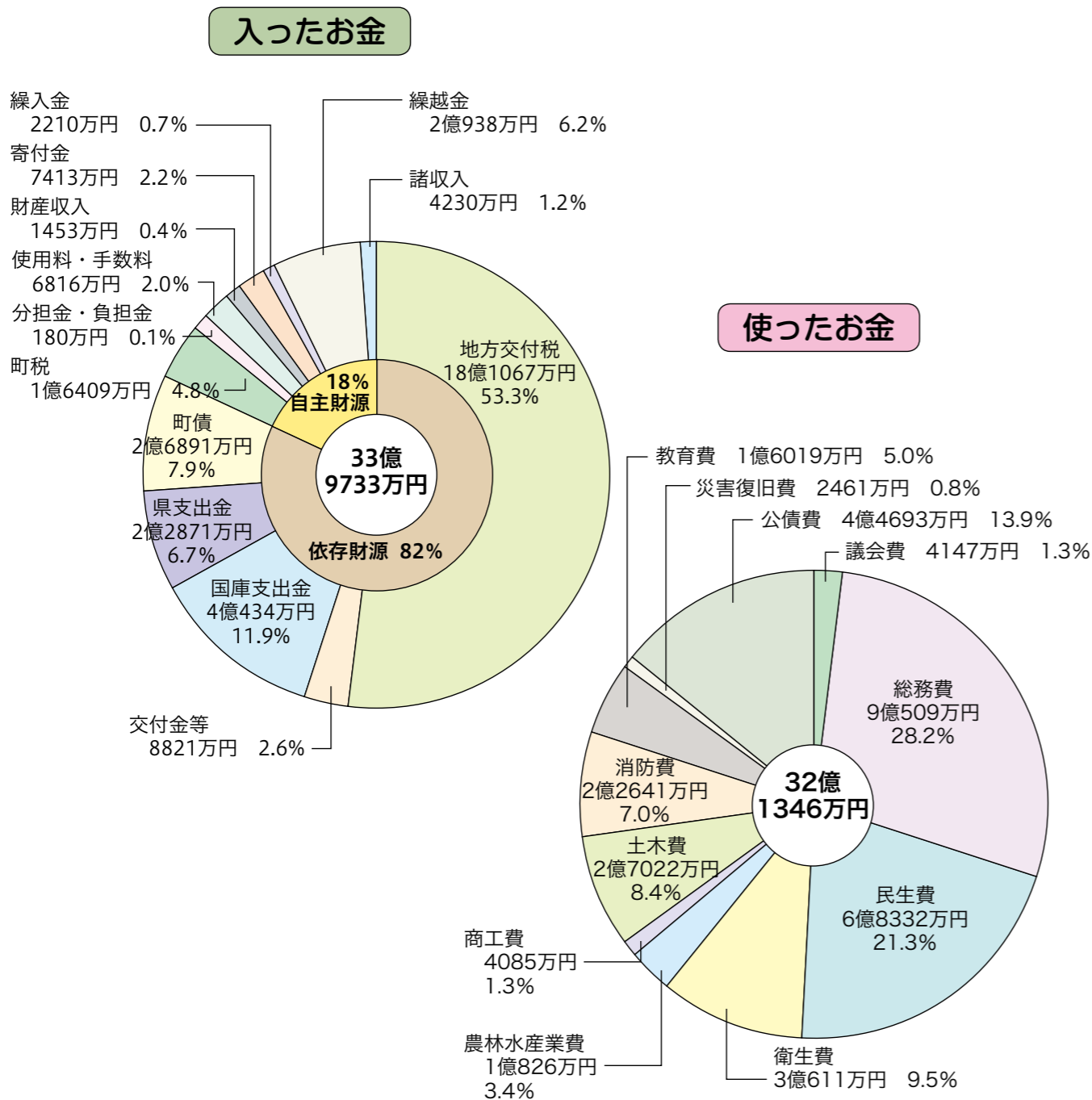
決算報告

【収入の状況】

町税等の徴収は、町民の納税義務の意識も定着され徴収の強化や滞納整理に取り組んだ成果が着実に現れ徴収率は現年度分については、固定資産税を除き100%となっており高い水準を維持している。今後は、固定資産税現年度分及び滞納分の徴収率100%を目指した更なる取組に期待したい。

一方税外の使用料や貸付金の徴収については、徴収体制を見直したことで、徴収率は上昇したものの、債務不履行が続いている案件も依然残っている。私債権の回収には、裁判所を通じて行われるため時間を要するが、安芸広域租税債権管理機構との連携を図りながら、適正な管理と整理に努められ、滞納整理に取り組

令和4年度一般会計歳入、歳出決算



また、ふるさと納税は、令和4年度は約7400万円となり前年度同額となっている。返礼品割合の制度改正に伴い、3割以下となり経費を含み寄付額の5割以下に抑えなければならぬことなどが要因にあげられる。今後は、制度に沿って節度を保ちながら魅力ある新たな商品を開発され引

き続き、地域振興への波及効果につながられるよう取り組まれることを望む。

力されたい。

前年度に引き続き、本町財源の根幹をなす町税等の確保が非常に重要であること並びに、使用料及び貸付金の滞納整理に取り組み、財政健全化計画に基づいた事務の改善を図り、効率的かつ有効な予算執行遂行されるよう、また、町民の視点に立った質の高い行政サービスを提供できるよう適正な財政運営を求めます。

【支出の状況】
本町の歳入財源の大半を占める地方交付税は増額されており、歳出についても抑制されている一方、基金が大幅に取崩され、それを充当する予算措置がとられていることから、経常収支比率は昨年度と比較し8.5%の増となっており、3ヶ年平均実質公債比率は下がっている。相対的には上昇傾向にあり、次年度以降もこの状況が続くと見込まれるので、町財源に有利な補助事業等を活用するなど、特に一般財源の経費削減の意識を持つことを職員一丸となつて鋭意努

【支出の状況】
本町の歳入財源の大半を占める地方交付税は増額されており、歳出についても抑制されている一方、基金が大幅に取崩され、それを充当する予算措置がとられていることから、経常収支比率は昨年度と比較し8.5%の増となっており、3ヶ年平均実質公債比率は下がっている。相対的には上昇傾向にあり、次年度以降もこの状況が続くと見込まれるので、町財源に有利な補助事業等を活用するなど、特に一般財源の経費削減の意識を持つことを職員一丸となつて鋭意努



監査委員による決算審査

めるとなつて鋭意努

4年度 全会計決算額

会計名		歳入	歳出
一般会計		33億9733万5千円	32億1345万9千円
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	4182万8千円	1億6365万8千円
	国民健康保険事業	5億2080万9千円	5億2046万6千円
	介護保険事業	5億9324万円	5億7185万7千円
	介護サービス事業	1233万9千円	1233万8千円
	下水道事業	1億3074万円	1億3047万4千円
	簡易水道事業	1億2602万円	1億2580万4千円
	観光施設事業	7622万7千円	7130万8千円
	後期高齢者医療保険事業	4705万9千円	4629万3千円
総額		49億4559万7千円	48億5565万9千円

令和4年度決算審査 特別委員会報告(要旨)

安岡 良仁 決算特別委員長

一般会計(賛成)

住宅使用料不納欠損額247万3600円について、徴収することは難しいか。
生活困窮者であり、徴収することは困難である。

屈折検査機器購入費121万円の説明を求める。

新生児の目を検査する機器である。



屈折検査機器

地域力創造アドバイザー事業委託料560万円の説明を求める。

移住に関する、空き家バンク・空き家改修等の町



東洋町フェア

操業効率化促進支援補助金(種子島事業)463万円の説明を求める。

種子島事業で、漁船のLED投光器やサテライトコンパス等に対する補助事業である。

の取組にたいしてアドバイスをいただいている。
また、9月24日に東京で開催される、東洋町フェアもこのアドバイザー事業委託料を使い開催する予定である。

防災倉庫設置工事費281万6千円の説明を求める。

甲浦海運倉庫の上・河内の水道タンクの下・奥の谷の避難路の上の3ヶ所である。

多忙化解消支援員報酬358万2288円は、何処の学校に何人配置されているのか説明を求める。

全員で3名、内訳は甲浦中学校1名・甲浦小学校1名、残りの1名は4校を回ってもらっている。

及対討論

田島毅三夫 議員

甲浦集落活動センターなど建設工事損害家屋復旧工事費912万2千円、損害等補償金351万445円が全額町

負担で補償されているが、なぜ全額を町で負担する必要があるのか、災害時要援護者避難システム39万6110円については、支援を受ける方もする人も分からないなど、5つの支出項目に反対のため認定は反対。

特別会計(賛成)

住宅新築資金等貸付事業 歳出の、住宅新築資金貸付金徴収委託料36万円について、払いたくても払えない人については、どのような徴収方法をとっているのか説明を求める。

本人の経済状態に応じて、納付額も含めて相談に応じ徴収を行っている。

国民健康保険事業 ジェネリック医薬品普及促進委託料24万6114円の委託先、委託内容の説明を求める。

ジェネリックに変更すればこのくらい安くなるというお知らせを送付している。委託先は高知県国保連

合会である。
介護サービス事業 ホームヘルプサービス事業委託料1147万6878円は身内が介護した場合にも使えるか説明を求める。

身内が介護した場合は使えない。
下水道事業 全国町村下水道推進協議会3万円の説明を求める。

高知県内で、下水道を設置している市町村で結成された組織である。
簡易水道事業 歳入の、使用料及び手数料の不納欠損額39万7180円について説明を求める。

生活保護者・生活困窮者・死亡などにより払えない人などで、債権管理委員会で決定している。

介護保険事業 観光施設事業 後期高齢者医療保険事業 質疑なし。

がんばる農業・がんばる漁業支援事業について

大坪 靖幸 産業建設課長

商工持続発展支援事業も含め、要件の見直しもしては今年度限りで廃止にするのも考えています。



大坪 千倫 議員

商工持続発展支援事業とがんばる農業・がんばる漁業支援事業とは、補助上限額に30万円の差がある。農業・漁業も機械導入等、多大な経費が発生する産業である。補助額に差をつけず、上限額の統一が必要であると考えているがどうか。

産業建設課長 多くの農業・漁業者に活用してもらうため、補助上限額に

がどうか。

産業建設課長 現在の補助要綱で機械のメンテナンス費用を補助対象外経費としている理由は、故障箇所の確認が難しいこと、また、中には急を要する修繕もあると思う。

新規就農者を受け入れる環境の整備について

生田 憲一 産業建設課長補佐

東洋町担い手育成総合支援協議会の中で検討しています。

本町の基幹産業の一つである農業を持続発展させていく上で、新規就農者の確保は重要な課題である。新規就農者がスムーズに施設園芸を開始できるように、サポートハウスの整備計画が必要だと考えているがどうか。

産業建設課長補佐 町などが整備した園芸用ハウスを新規就農者に安価に貸与することで、就農当

自治体HPの改修について

築地 仲音 総務課長

令和6年度中の改修を計画しています。

他自治体では、ユーザーの利便性向上を目的としたHPの改修が進められており、見やすさ・調べやすさ等を重視したレイアウトに変更している自治体が多く見られる。地域住民はもちろんだが他の地域からの移住を検討している人にとっても

LINE公式アカウントの導入について

築地 仲音 総務課長

現在は、Life visionの普及を来年度以降検討しています。

LINE公式アカウントを無料で開設できる地方公共団体プランが令和元年に提供されて以降LINEを活用する自治体は多。Life visionの運用と並行して、LINEでの情報発信の予定

中学校部活動の地域移行に伴いサーフィン部の創設はどうか

蛭子 浩久 教育長

地域クラブの可能性について学校運営協議会と協議しています。



廣田 斎史 議員

移住促進のためデュアル・スクール制度の活用必要性について以前から質問しているが、導入についてどう考えているのか。

教育長 この制度は本町が抱える人口減少、児童生徒の減少問題、移住促進の観点から有効な施策であると考えている本町でもこの制度を導入する方向で検討し、関係機関への問い合わせや高知県

教育委員会にも何度か相談している。

甲浦学校運営協議会が取り組みを決定し、甲浦保小中を対象としたサーフィン授業が7月に地元サーファーやボランティアの方々にお世話いただき、無事行われた。生徒の反応も大変良くマスコミを通じて知った町内外の方々からも多くの称賛を頂きました。教育委員会としてこれをどう評価し、来年度からも継続していく考えはあるか。

教育長 地域のボランティアや学校関係者の皆さんのご協力により、大変素晴らしい取り組みになった。東洋町は自然、歴史、文化、伝統産業など

豊かな学習資源に恵まれている。その豊かな観光、学習資源を探索し、ふるさとを思う心や、将来を切り開く力を育む事を目標に掲げ、取り組んでいる。教育委員会としてもこの取り組みの継続のため支援をしていく。

中学校部活動の地域移行に伴い、移住者対策

や、生徒の確保を踏まえサーフィン部の創設を検討すべきと考えるがどうか。

教育長 地域にどのようなクラブがあればいいのか、サーフィンも含め様々な可能性について学校運営協議会で協議していく。



甲浦中学校サーフィン体験学習

保育園児増加に伴う職員補充などについて対応はどうか

手島 憲作 住民課長兼地域包括センター事務局長

会計年度任用職員を活用して対応しています。

甲浦保育園の園児増加、特に0才時の受け入れの対応について聞く。住民課長兼地域包括センター事務局長 現在甲浦保育園は園長と保育士5名、調理員1名で取り組

ふるさと納税増加に伴って体験型返礼サービスの活用はどうか

堀川 歩 税務課長補佐

魅力ある体験型返礼サービスの研究をしています。

ふるさと納税寄附金は令和3年、4年度7千万円台の横ばい状態だが関係人口の増加も期待できる体験型返礼サービスや、企業版ふるさと納税の確保が必要と考えるがどうか。

税務課長補佐 体験型の返礼品については、令和3年4月から、ぽんかん収穫体験を出品していたが、令和4年に2件の申し込みしかなく令和4年12月で終了した。企業版ふるさと納税については今年度2件の申し込みがあった。今後もっと研究していき魅力ある情報発信に努めていく。

支援物資の配送ルートについて

足達 善亮 総務課長補佐

空路により生見へリポートへ配送される。



高島 俊彦 議員

もし、今南海トラフ地震が起きた場合、支援

物資はどのようなルートで入ってくるのか。

総務課長補佐 東洋町の物資輸送計画では、支援物資は広域拠点である室戸広域公園で受け入れ後空路により生見へリポートに配送される計画となっている。

道路の損壊等により、支援物資が配送出来ない場について

足達 善亮 総務課長補佐

道路が通行可能となるまでは、人力での配送になる。

支援物資が届いた場合、避難先に配らなければならぬと思うが、道路が崩壊したり、通行出来ない場合などの対処方は考えているか。

総務課長補佐 基本人力での配送になるが、自動車での配送できるように、早急に復旧を行いたいと考えている。

支援物資の甲浦港を使った配送について

足達 善亮 総務課長補佐

高知県の想定では、甲浦港は使えない可能性がある。

支援物資の配送は、海陽町は配送ルートの中に、甲浦港も入っていると聞いたが、合同で配送する考えはないか。

総務課長補佐 高知県の想定では、津波により甲浦港は使えないとし、空路での物資輸送を計画している。

甲浦集落活動センター「なぎ」の水たまり等の不具合について

築地 仲音 総務課長

施工業者に修繕を依頼したが、改善出来ていない箇所もある。

スロープや階段に多数の水たまりが見受けられたが、こうした不具合に対して、町は今後どう対処していくのか。また、それ以外の不具合はないのか。

総務課長 昨年6月に完

各地区の防災避難倉庫の備蓄品の管理状況はどうか

足達 善亮 総務課長補佐

それぞれの自主防災組織での管理をお願いしている。

各地区の防災避難倉庫には、何日間分の水・食料等の備蓄が思う。地区によれば賞味期限が切れているところがあるが、行政はそのような備蓄品の管理状況を把握出来ているのか。

総務課長補佐 各地区の備蓄品の管理状況は把握出来ていない。備蓄品の管理は、それぞれの自主防災組織でお願いしている。

発災後4日を想定している。

足達 善亮 総務課長補佐

支援物資が届くのは、何日ぐらいを行政は想定しているのか。

予定している。町では、最低3日分の食料・水等の備蓄を目標としている。

総務課長補佐 物資輸送計画では、発災後4日を

町内の街灯維持管理について聞く

伊吹 真貴博 副町長

公平な住民負担となるよう検討する。

令和4年度街灯維持管理費、町費で271万8千円

で支払っている街灯等の維持管理費について聞く。

副町長 原則、地区で負担して頂いている。財政的なことも勘案しながら今後、住民の公平な負担となるように検討していく。

令和4年度決算では、町費で負担している街灯等の経費は約271万8千円である。

今後の町の小・中学校の在り方について

蛭子 浩久 教育長

小・中学校の教育環境については現状を維持しよう。

現在、本町でも児童、生徒数が減少している状況のなか、令和7年度には野根小学校の児童がいなくなることも想定しなければならぬ状況にあるが、教育長の考えを聞く。

教育長 本町の小・中学校については、現状を維持する方向で考えている。野根小学校については、児童がいなくなり休校となる可能性もあるが、入学の受入態勢は整えておきたい。

白浜海水浴場の水質検査について

大坪 靖幸 産業建設課長

誰もが安心して利用できる白浜海水浴場の確保に努める。

過去3年間の水質検査の結果について聞く。

甲浦集落活動センター「なぎ」の活動状況について

築地 仲音 総務課長

住民の誰もが集える居場所となる

よくな取組を進めて行く。

集落活動センター「なぎ」の活動内容について聞く。

また、本町の特産品のよさを伝えるなど試作研究もしている。

総務課長 集落活動センター「なぎ」では、郷土の食を通して、住民間で交流の場となるような活動を

今後は、なぎ通信やSNSなど広報活動を通じて、移住定住促進の支援を行っていきたくと考えている。



安岡 良仁 議員

現在、町内の街灯等の維持管理費は、地区によって自治会費として住民の方が幾らかの負担している地区と、町費で全額賄っている地区があるため公平性に欠いている状況にある。昨年の3月議会にも質問をしたが、約1年半が経過し、現在の取り組み、進捗状況について聞く。

令和4年度に町が公費

各地区の防災倉庫は自主防災組織に管理してもらっている。

足達 善亮 総務課長補佐

町内の地区ごとに、防災倉庫が設置されているが、備蓄品等の管理はどうなっているか。

災害時には、水などの非常食などは地区内の方ではなく、避難される方全員に配給されることとなる。町の防災倉庫であるとの認識をもち非常食等に係る経費については、町が経費を負担す

べきと思うが町の考えを聞く。

総務課長補佐 防災倉庫

の非常用食品の管理については、自主防災組織に管理してもらっている。今後は、町の備蓄倉庫から、それぞれの避難場所防災倉庫に非常食等を搬入できる体制を考えていきたい。

産業建設課長

過去3年間の水質検査の結果は、令和3年、4年ともAという結果になっている。

白浜海水浴場のAAからAになった原因は、地理的に河内川、小池川に近いため、生活用水等の流入による影響、それと採水をする前の天候にも左右されるのではないかと考えている。

私たちの出務状況を公表します！

令和5年7月から令和5年9月までの会議、委員会への出欠状況

○：出席 ●：欠席 /：対象外 ◎：議長として出席

会議名	議員名						
	議長	副議長	1番	2番	3番	4番	5番
	福島登	西岡尚宏	大坪千倫	廣田斎史	安岡良仁	高島俊彦	武山裕一
7/3 広報編集委員会	○	○	/	○	○	/	○
7/18 広報編集委員会	○	○	/	○	○	/	○
7/24 広報編集委員会	○	○	/	○	○	/	○
8/21 全員協議会	○	○	○	○	○	●	○
9/4 議会運営委員会	◎	○	○	○	/	○	○
9/7 令和5年第3回定例会(1日目)	◎	○	○	○	○	○	○
9/7 決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○
9/13 令和5年第3回定例会(2日目)	◎	○	○	○	○	○	○
9/13 全員協議会	○	○	○	○	○	○	○
10/27 全員協議会	○	○	○	○	○	○	○
10/27 広報編集委員会	○	○	/	○	○	/	○

※ここでは、本会議、委員会、その他議長又は委員長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

議会の動き

7月

- 1日 令和5年度白浜海水浴場海開き (東洋町)
- 9日 芸東消防連合会総合訓練大会 (室戸市)
- 14日 令和5年度国道493号整備促進期成同盟会総会
- 18日 令和5年度高知東部自動車道整備促進期成同盟会総会
- 18日 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会総会 (田野町)
- 18日 令和5年度第2回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会
- 24日 令和5年度第2回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会 (安芸市)
- 27日 令和5年度市町村議会議員研修 (高松市)
- 27日 令和5年度市町村議会議員研修 (高知市)
- 26日 令和5年度阿佐東線連絡協議会総会 (海陽町)
- 24日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟要望活動 (高松市)

8月

- 1日 令和5年度夏期国土交通省等要望活動 (東京都)
- 10日 令和5年度室戸地区地域安全協議会総会 (室戸市)
- 14日 町村議会理事會
- 18日 町村議会議長研修會
- 18日 県政に対する意見交換會
- 18日 令和5年度安芸郡町村議会議員等研修會 (高知市)
- 30日 海陽町議会との意見交換會 (東洋町)

9月

- 1日 令和5年度徳島県総合防災訓練 (海陽町)
- 2日 令和5年度東洋町敬老會 (東洋町)
- 25日 高知県町村会第8回特別委員会 (高知市)
- 27日 令和5年第1回安芸広域市町村圏事務組合議会臨時會 (安芸市)
- 28日 令和5年度四国四県町村長・議長大会 (香川県)

高台移転について

足達 善亮 総務課長補佐

現時点で高台移転の検討はない。



田島 毅三夫 議員

転できるように、高台造成の計画を地域とともに検討に入る考えはないか。

総務課長補佐 財政的にも、住民の皆様にも大きな負担がかかり、ハードルが高いため、現時点では住宅等の高台移転を前提とした検討はない。

民間重機等の高台移転を協議する考えはないか

足達 善亮 総務課長補佐

毎日使う物なので、その都度高台を持つ行為は難しい。

民間重機等を高台へ保管する検討を、協議していく考えはないか。

総務課長補佐 民間業者も、最低限の重機しか所

これを避難所とする検討を住民と一緒に作る考えはないか。

町長 公共施設については、可能な限り浸水区域

海水浴客等の震災時等の対応策について

足達 善亮 総務課長補佐

津波避難タワーや避難階段を設置している。

海水浴客やキャンプ等の震災時などの対応策はどのようなか。

総務課長補佐 津波避難タワーや避難階段、避難誘導灯や看板を設置している。

海陽町との連携はどうなっているか

築地 仲音 総務課長

南海トラフ地震対策協議会を設置している。

海陽町との連携はどのように取組んでいるのか。

総務課長 南海トラフ地震対策連絡協議会を設置し、連携強化を図り、災害時の初動対応及び、早期の復旧復興につなげる

町活性化と人口増加対策について

長崎 正仁 町長

人口減少対策に最も効果があるのは、移住促進と考える。

町長公約の人口減少対策はどのようにすすめるのか。

町長 人口減少対策には移住促進が最も効果があると思うので、働く場の確保、子ども子育ての支援、南海トラフ地震対策を進め、移住を考える方へのまちの魅力を発信して、人口減少の解消に向

町長 人口減少対策には移住促進が最も効果があると思うので、働く場の確保、子ども子育ての支援、南海トラフ地震対策を進め、移住を考える方へのまちの魅力を発信して、人口減少の解消に向

展望台設置について

大坪 靖幸 産業建設課長

今の所展望台設置の考えはない。

白浜・生見への展望台設置の考えはないか。

産業建設課長 甲浦灯台の跡地の観光公園化を目指し、併せて津波避難場所としても活用できるように整備を検討している。

安芸郡町村議会等研修会

奈半利町民会館（8月18日）



市町村議会議員研修

県民文化ホール（7月27日）



四国四県町村長議長大会

香川県琴平町（9月28日）



東洋町・海陽町議会との意見交換会

東洋町役場2階大ホール（8月30日）



海部郡・安芸郡議長会徳島県知事・議長要望

知事室他（10月23日）



四国地区町村議会議長会研修会

JRホテルクレメント（10月13日）



編集後記

ウクライナでの戦争が長引き出口が見えない中、世界の火薬庫と呼ばれて久しい中東では、イスラエルとハマスの戦いが勃発し世界平和の来る日はあるのか懸念する。

一方、国内政治では岸田内閣の支持率が20%台まで落ち込み、政権与党である自民党の支持率まで影響を及ぼす事態となっている。

政府は、ガソリンを始め消費者物価の値上がりに対して、補助金等で補う方向で進めている。

町内においては、東洋町議会では任期半ばとなる2年を迎え、後半2年の組織の編成作業中であり、決定後は新組織での議会活動が始まりますので、住民の皆さま方のご協力を宜しくお願いします。